

## 認定こども園くにみ子ども園の活動

くにみ子ども園では、平成19年、認定こども園（くにみ幼稚園・たいら保育園）になることをきっかけに食育活動に取り組みました。

具体的には、発達段階に応じた独自の食育推進計画の作成 食育担当者（管理栄養士）の配置 給食が義務づけられていない幼稚園でも給食を実施すること等です。

### くにみ子ども園の食育全体目標

食事のマナーを身に付け、色々な食べ物に親しみ、お友達と楽しく食事をして健康なからだを作る。

当園では、自園栽培やクッキング保育など食に関する様々な体験を通し、子ども達が食べ物に対して関心を持ち、からだや心が健やかに成長していけるように、各年（月）齢に応じた食育計画を月ごとに作成しました。

### 各年齢4月の食育計画

5歳児	食べたいもの、好きなものが増え、一緒に食べたい人がいる子どもを育てる。
4歳児	お当番の活動を通して、協力しながら食事の一連の流れを定着させていくとともに、時間内に食事を皆と楽しむ。
3歳児	お当番を決め、給食室へ給食をもらいに行くなどして、身近な環境に興味を持ち、自分から関わり生活を広げていく。
2歳児	食事の前後には必ず挨拶をし、楽しい雰囲気の中で自分で食事をしようとする気持ちを持たせ、嫌いなものでも少しずつ食べられるようにする。
1歳児	食事は子どもの健康状態に応じ、無理に食べさせないようにし、食べる時に一緒に噛む真似をして見せたりして、咀嚼力を獲得させる。
0歳児	（各月齢ごとに年間計画を作成しています。）

野菜の苗植え



大根の収穫



クッキング保育



食べ物列車



バイキング給食



行事食



### 食育活動を通して得られた発見

自園栽培を通して色々な食材に親しみを持ち、農家の人や調理してくれる人への感謝の気持ちを持つことができました。クッキング保育では様々な食材や調理法を知り、バイキング給食や食べ物列車では食材を働き別に3つの色に分けることで、食べ物の働きやバランスの良い食事を摂ることの大切さを知ることができました。また、バイキング給食によって自分の食べられる量を把握することもできるようになりました。

### 今年度の重点

そして今年度私達が特に力を入れているのが行事食です。その時期に合った食材を使用することで季節感を感じ、旬の食材を知ってもらいたいと思っています。